

平成28年 5月27日(金)～28日(土)に、高校生防災セミナー実践活動として避難所体験を実施しました。当日は、校内で募った希望者21名と教員3名が参加しました。

初日は、武道場を避難所として活用するためのパーティション組み立て体験や非常時のロープワークや模擬救助体験などを行ないました。炊き出しや非常食の体験は赤十字奉仕団の方より指導をしていただきました。また、「停電状態での行動体験」も行なわれ、暗い中でも安全に行動するための技術も学ぶことができました。

2日目は、パーティションや就寝場所の後片付けや炊き出しなどをした後、江南消防署員の方から応急処置体験や簡易担架作り体験をさせていただきました。その後、飛高区防災会長より防災講話を聴き、災害や防災、避難所生活に対する意識を高め、この体験のまとめとしました。

今回、上記の組織・団体のほか、江南市防災安全課の協力も得て無事に実施することができました。心より感謝申し上げます。

[生徒の主な感想]

夜は蚊がいたり、寒かったりして寝づらかったです。実際に被災した人たちの大変さがよく分かりました。少しでも意識を高め、災害が起きた時には役に立てるように頑張りたいと思います。

